

地震による地殻変動によって、海底が隆起し、それに押されて海の表面が隆起し、津波が発生しました。その海面の隆起は大気を上向きに押したため音波が発生し、その音波は上に向けて大気中を伝わり、高度300km付近まで達して、電離圏プラズマ(イオンと電子)を揺すりました。日本付近では同心円状の波が広がって行く事が観測されました。北米では、津波が西海岸に到達した後に、津波の波面に沿ったプラズマの波が発生し、東に向かって伝わっていきました。地震によって高度300kmの宇宙空間が揺さぶられている様子が初めて詳細に捉えられました

コンテンツ作成: 情報通信研究機構

電離圏プラズマTECデータ作成:

情報通信研究機構

津波シミュレーションデータ:

NOAA forecast model

津波画像提供:

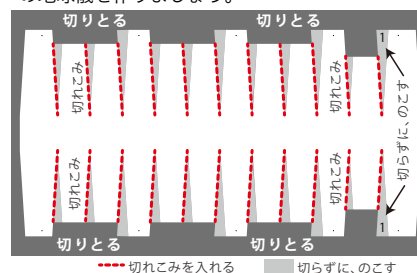
NOAA/MPEL/Center for Tsunami Research

コンテンツ説明: <http://dagik.org/S/4>

このファイルを拡大・縮小をせずに印刷すると直径**7.5cm**の球に貼れるサイズになります。

手作り地球儀の作り方

このシートの点線を切って、発泡スチロールなどの球に貼って、手作りの地球儀を作りましょう。



点線で切り取り、部分1から貼っていきます。画像の中央の線(赤道)を、球の境目に合わせるようにします。



次に、部分2を部分1の画像と合わせながら重ねて貼ります。シワは手で押さえてください。その後、順番に最後まで貼っていきましょう。



貼れました。ラベルシートの場合は、最後にシワをスプーンの後ろのような、硬いめらかなものですると、きれいになります。

※画像は重なるようになっていきますので、点線の内側に沿って切ると、すきまなく重なります。

